

「安定して 雌穂多収」の とうもろこし 中生品種 「ゆめそだち」

天候不順年でも安定して多収で実入りが良い、酪農経営向けの
中生の品種です。



「ゆめそだち」の栽培全景



「ゆめそだち」雌穂(左)

右は中生品種の平均的雌穂

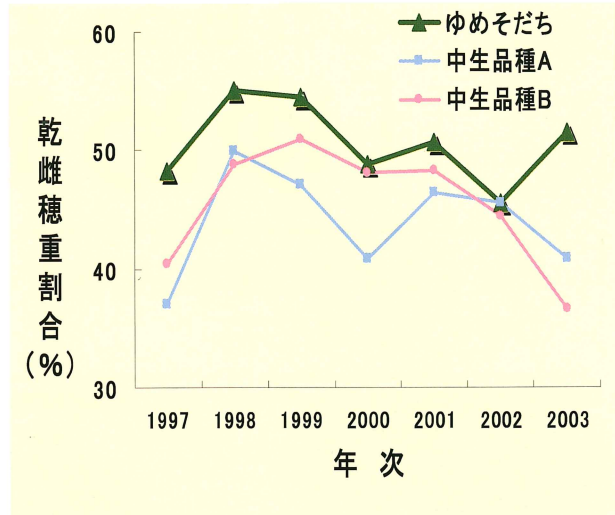
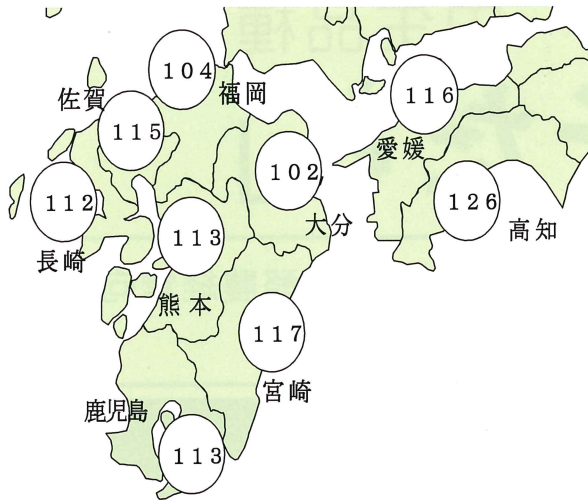
- 鳥取県、島根県、岡山県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県で奨励品種に採用されています。
- 播種期：相対熟度RM125の中生です。西南暖地では4月中旬に播種することが必要です。栽植密度は6500～7000本/10アールとします。
- 茎葉処理型除草剤のワンホープ乳剤に耐性があります。

栽培適地；西南暖地

(九州、中国、四国地方)

● 特長を活かした栽培利用方法

多雨寡照などの天候不順により、他の品種が稔実不良の年でも、**乾雌穂重割合は安定して高く**、高カロリーを必要とする酪農経営に適しています。



「ゆめそだち」の多収性

「ゆめそだち」の乾雌穂重割合の安定性

(数値は P3358 比のTDN収量、1994-1996年)

特 性 一 覧 表

熟 期	RM1 2 5クラス
播 種 期	4月上旬～4月下旬
栽 植 密 度	6500～7000本 /10アール
耐 倒 伏 性	強
ごま葉枯病	極 強
南方さび病	弱
茎葉TDN含量	高
雌 穂	極 大

【育成機関】 問い合わせ先:

(独)九州沖縄農業研究センター 都城研究拠点

トウモロコシ育種グループ

電話:0986-24-4275 FAX:0986-24-4283